

# 代表・一般質問(要旨)

# 区政を



本会議の録画中継を  
区議会ホームページでご覧いただけます  
<https://www.gikai-adachi.jp>

【ワクチン】教職員等の接種は、今後、国の定める職域接種の実施により進むと思われる。

## 子ども達が安全・安心に暮らせる輝く足立区へ

自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員



子どもの安全・安心に尽力せよ

【問】子どもの安全・安心のために通学路の防犯カメラの増設、青パトの増配備、ながら見守り参加者への協力依頼等、予算増額も含め検討すべきかどうか。

【学校運営】小学校の通学路に480台、中学校の通学路に27台の防犯カメラを設置しており、今後も計画的に増設する。青パトは、区が委託する車両を3台から4台にすることを検討する。ながら見守りは、現在、約1千600名が登録しており、小学校PTA連合会で周知活動を行う等登録者の増加に取り組んでいる。

【問】今年、区内小学校の女子トイレでカメラが発見され、6月に犯人が捕まった。学校内に出入りする人の流れをどのように管理、記録しているのか。また、今回の事例を踏まえ校内の安全管理についてどう考えているのか。

【教育長】まず何よりも、区立小学校の教員が事件を起こしたことについて深くお詫びする。学校内での人の流れの管理と記録は、インターホンで訪問者を確認し、開錠している。その後、受付簿に用件等を記入し、名札着用の上で入校している。また、学校長はじめ、すべての教育関係者が学校の安全を守る当事者として意識を持つことが重要と考えている。清掃の際に、トイレ内の状況点検を義務化する等、わずかな異常の兆しを見逃さない対応を心掛けるよう周知していく。

【問】国会で子どもを守るための行為から守るための新法が成立した。区でも性暴力から子どもを守る統一した基準やSNSを含めた相談窓口を設けるべきと考えるかどうか。

【問】性暴力の相談は警察が窓口となるが、被害に関する心理的なケアは、学校内ではスクールカウンセラーが、学校外で区内3カ所の教育相談が窓口となる。相談のきっかけとしてSNS等の活用必要性は認識しており、多様な相談ツールの検討を行っていく。



外部からの侵入に対する対策は

【問】20年前の池田小学校事件以来、学校への不審者の侵入は大幅に減ったが、保護者の不安は尽きない。現在はどうなのか。防犯・安全対策をしているのか。

【教育長】全小・中学校の正門にカメラ付インターホンとオートロックを、さらに、主要な門には防犯カメラを設置している。

## 足立区議会公明党

コロナ禍の感染症対策を含む今後の区政の方向性等



公明党 しろい しろい 議員

コロナ後の区政のあり方は

【問】コロナ後の区政の目指す方向性や感染症の脅威に対するリスク管理をどのように考えているのか。

【区長】今後の方向性を探るために区民生活や区内経済への影響を丁寧にすくい上げる必要がある。細かく現状把握のヒアリング等を実施し、スピード感を持って支援等を行っていく。また、感染症の脅威に対するリスク管理は、いざというときの機動力がいかに効果的かということを学んだ。これまでのコロナ対応を整理し、危機管理能力の向上につなげる。

【問】千住エリアを災害に強いまちに画は水害を含む災害に強いまちづくりをコンセプトに進めるべきかどうか。

【問】千住地域は川に囲まれている。災害に強い拠点づくりや高台を活用した避難場所・防災拠点の検討等を強力に推進すべきかどうか。

【エリア】①今後の計画策定の際に災害対策の視点を加え、千住エリア内の各地域の課題や強

【問】今後、災害規模等を考慮したケージ数を災害対策課と検討する。保護後の飼い主を見つめる仕組みづくりについても実施に向け関係団体と協議する。

## 高齢者のワクチン接種を進めよ

【問】65歳以上の高齢者等への新型コロナウイルスワクチン接種を7月末までに終えるために、どのように取り組み、接種の前進のために、どのように周知を徹底していくのか。

【ワクチン】①65歳以上の高齢者で、2回目の接種が7月31日までに終了しない人向けに、6月24日から7月3日までを1回目、7月22日から7月31日までを2回目とし、区役所庁舎ホールで大規模接種会場を運営する。対象者へは個別に書面で案内し、7月末までの高齢者等への接種完了を見込んでいる。

【問】動物との共生社会の取り組みを

【問】①コロナ禍でペットの人数が高まる一方、飼育放棄等が増加している。動物に関わる専門管理の組織を作り、相談窓口の設置等が必要かどうか。

【問】②飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用を地域ボランティア等が負担している。手術費用の助成を増額すべきかどうか。

【問】③繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】④繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑤繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑥繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑦繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑧繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑨繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑩繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑪繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

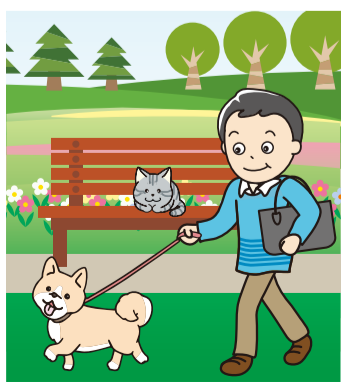
【問】⑫繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑬繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑭繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑮繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと

【問】⑯繁殖力の強い猫は、気呵成に集中して取り組むこと



荒川流域を水害から守るために

【問】①「荒川将来像計画2010」推進計画の足立区地区別計画は改定時期を迎えている。今後の計画改定の際は、現状の荒川の課題である治水対策を重点にすべきだがどう。②水害の危険性が高い京成本線荒川橋梁の架け替え工事は、京成本線荒川橋梁に関する水防協議会等で、工事の短期、中期の安全対策について、どのような議論があり、国や都などのような連携をしているのか。【都市建設】①国土交通省荒川下流河川事務所と足立区を含む沿川9区市で荒川将来像計画の検討を進める中で、治水対策の視点も踏まえて協議していく。②短期の対策は、荒川からの越水抑制のためにコンクリート擁壁(パラペット)を今年度の台風シーズン到来までに設置する。中期の対策は、具体的な議論はなかったが、今後、京成本線荒川橋梁架け替えに係る事業調整協議会の中で安全対策に取り組む。

※ワクチン接種に関する答弁は、令和3年6月22日現在のものです。